

# 安心安全な子育て支援の相談体制を



箕浦克巳 議員

【議員】相談窓口として知多地区の子ども総合支援センターは、保護者にとって心強い。本町の取り組みは。【福祉部長】児童課に相談員を配置し、就学前から中学生までの子育てに対する相談に依っている。【議員】学校との連携は。【福祉部長】就学している場合は連携している。ただし発達に問題がある場合や虐待に関する相談が主なものである。【議員】臨時の児童預かり制度には何があるか。【福祉部長】保護者の就労等の事情がある場合、放課後児童クラブで対応は可能である。【議員】放課後児童クラブを有料化した根拠は。【福祉部長】一般利用者との比較で特別なサービスを無償で提供することは好ましくないし、近隣市町も有料であることから、有料登録制度を導入した。【議員】評判のよい兵庫小学校の放課後子ども教室の今後の進展は。

【教育部長】試行の検証、他の学校の開設可能性など調査を実施し22年度以降の計画を立てる。

## 文化芸術で町を元気に

【議員】文化芸術に対する振興策は。

【町長】平成13年に文化芸術振興基本法ができ、地方公共団体の責務や、振興の基本施策、伝統文化の継承や発展などが定められた。本町はそれに基づき振興を図っている。

【議員】伝統文化の保存に対策は。

【教育部長】諸輪の囃太鼓などを文化財に指定し、補助している。どの団体も後継者不足で悩んでいると聞いている。

【議員】伝統文化こども教室の継続の考えは。

【教育部長】文化庁の支援事業であり、盛んにするために事業募集を行い、教室事業を行う団体の育成に努める。

# 一般質問

# 認知症早期発見と地域見守り体制づくり



星野靖江 議員

【議員】町内認知症患者数の推移と出現推計は。【福祉部長】町高齢者人口による推計は平成17年346人、20年459人、22年541人と推計。

【議員】認知症サポーター数と今後の取組計画は。

【福祉部長】現在564人。認知症の正しい理解とサポーター育成を図り、早期発見・予防に努める。

【議員】認知症患者や家族がタイムリーに相談できるよう、町ホームページに「認知症掲示板」を開設しては。

【福祉部長】専門医療機関によるものなど、認知症に関する情報を提供するホームページの紹介は検討する。町ホームページへの認知症掲示板の設置は考えていない。

## 学区の将来計画は

【議員】児童生徒数の増加に伴う学区編成の考えと将来計画は。

【教育長】平準化の必要もあるが、学区の特性を生かした教育環境整備を図る。

【議員】学校選択制導入に関する考えは。

【教育長】導入自治体では見直しの動きがある。地域との関係が希薄によることや、通学上の安全面を懸念し、導入の考えはない。

## 東郷発信グッズはふるさとづくり

【議員】地域活性化対策による特産品開発の近況は。【経済建設部長】物産品開発の手法等を調査研究。その後、商工会に特産品研究委員会を設置。地域資源プロジェクト事業等の推進支援に努める。

【議員】東郷発信グッズはふるさとづくりであるが、他市町や諸外国への交流紹介ツールの必要は。

【町長】第5次総合計画策定時に町のイメージプランを組み込むよう検討する。